

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

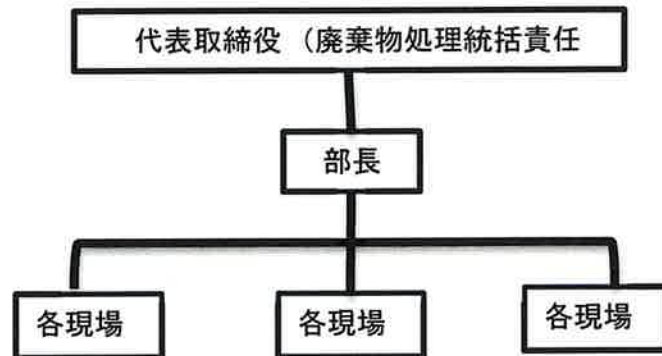
産業廃棄物処理計画書	
令和7年 6月 13日	
前橋市長 群馬県知事	あて
提出者 〒370-1104 住 所 群馬県佐波郡玉村町大字上福島56-1 氏 名 株式会社建翔 代表取締役 飯塚翔一 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 0270-61-9416	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	前橋市内の現場18件分
事業場の所在地	前橋市内一円
計画期間	令和7年4月～令和8年3月
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	大分類：建設業 中分類：総合工事業
②事業の規模	7500万円
③従業員数	14人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙のとおり



（日本産業規格 A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック類
	排 出 量	2106.18 t	22.86 t
	（これまでに実施した取組） 特になし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック類
	排 出 量	1000 t	10 t
	（今後実施する予定の取組） ・実施予定なし		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） ・がれき類（コンクリート塊・アスファルト塊）、木くずは分別するとともに、石綿含有産業廃棄物についても、ほかの破棄物に混入しないように確実に分別、保管を実施。
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） ・上記に加え、石膏ボード、金属くずについても分別を実施。

木くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	繊維くず	
157.92 t	68.04 t	2.58 t	t
(これまでに実施した取組) 特になし			
木くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	繊維くず	
120 t	30 t	1 t	t
(今後実施する予定の取組) ・実施予定なし			

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック類
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（これまでに実施した取組） ・特に実施していない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック類
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（今後実施する予定の取組） ・実施予定なし		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック類
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（これまでに実施した取組） ・特に実施していない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック類
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（今後実施する予定の取組） ・実施予定なし		

木くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	繊維くず	
0 t	0 t	0 t	t
(これまでに実施した取組) ・特に実施していない			
紙くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	繊維くず	
0 t	0 t	0 t	t
(今後実施する予定の取組) ・実施予定なし			
木くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	繊維くず	
0 t	0 t	0 t	t
0 t	0 t	0 t	t
(これまでに実施した取組) ・特に実施していない			
木くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	繊維くず	
0 t	0 t	0 t	t
0 t	0 t	0 t	t
(今後実施する予定の取組) ・実施予定なし			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック類
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（これまでに実施した取組） ・特に実施していない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック類
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（今後実施する予定の取組） ・実施予定なし		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック類
	全処理委託量	2106.18 t	22.86 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	t	3.15 t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者 への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	t	t
	（これまでに実施した取組） ・特に実施していない		

(第4面) -2

木くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	繊維くず	
0 t	0 t	0 t	t
(これまでに実施した取組) ・特に実施していない			
木くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	繊維くず	
0 t	0 t	0 t	t
(今後実施する予定の取組) ・実施予定なし			
木くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	繊維くず	
157.92 t	68.04 t	2.58 t	t
t	62.04 t	0.48 t	t
t	t	t	t
t	t	t	t
t	t	t	t
(これまでに実施した取組) ・特に実施していない			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック類
	全 処 理 委 託 量	1000 . t	10 . t
	優良認定処理業者 への処理委託量	100 . t	5 . t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者 への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・ 実施予定なし		
※事務処理欄			

(第5面) -2

木くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	繊維くず	
120 t	30 t	1 t	t
20 t	15 t	0.5 t	t
t	t	t	t
t	t	t	t
t	t	t	t

品目別 処理フロー

(別紙)

①がれき類・ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず

運搬 → 破碎・選別（中間処理）→ 安定型埋立（最終処分）

②廃プラスチック類

運搬 → 破碎・溶融・選別・破碎（中間処理）→ 安定型埋立（最終処分）

③金属くず

運搬 → 選別（中間処理）→ 切断 → 製鉄原料（再生）

④紙くず

運搬 → 選別（中間処理）→ 選別・圧縮 → 製紙原料（再生）

⑤木くず

運搬 → 破碎・選別（中間処理）→ 破碎 → 燃料用チップ（再生）

⑥繊維くず（畳）

運搬 → 選別（中間処理）→ 押出成型 → 固定燃料（再生）

⑦廃石膏ボード

運搬 → 破碎・選別（中間処理）→ 破碎 → ダンボール原料、固化材、石膏ボード（再生）

⑧混合廃棄物

運搬 → 破碎・溶融・選別・破碎（中間処理）→ 安定型埋立（最終処分）

⑨石綿含有廃棄物（安定型）

運搬 → 積み替え保管 → 安定型埋立（最終処分）

⑩石綿含有廃棄物（管理型）

運搬 → 積み替え保管 → 管理型埋立（最終処分）